

## 令和3年度下半期 公共下水道事業 業務の状況

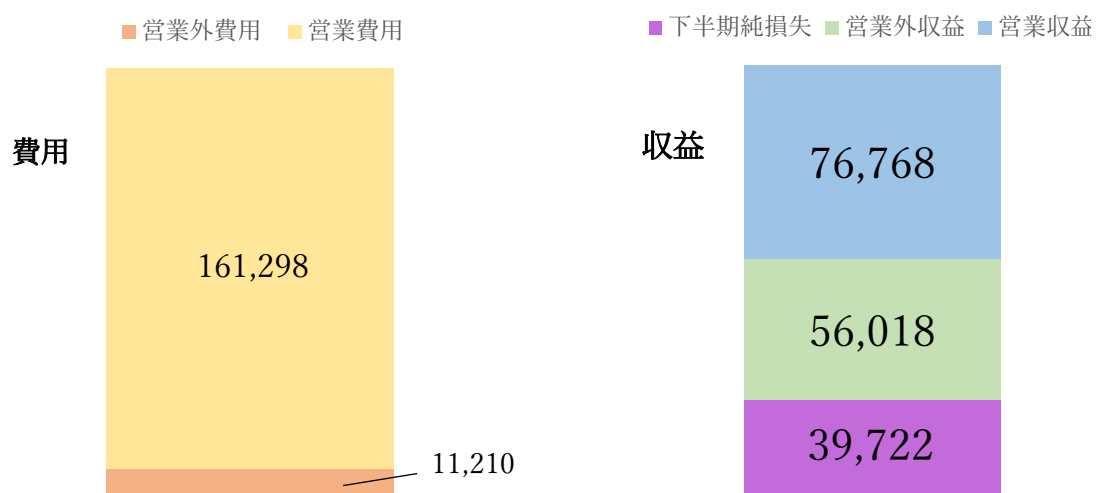
### (1) 事業の概況

令和3年度下半期の流入汚水量は518万m<sup>3</sup>で、主な収入である下水道使用料(税込み)の調定は6億8,219万円、収入は6億6,085万円となりました。

事業活動については、管渠及び処理場の建設改良事業について、一部翌年度への繰越がありましたが、事故等はなく、概ね計画どおりに進行しています。

流入汚水量	518万m <sup>3</sup>
下水道使用料収入	661百万円(税込み)

### (2) 経理の状況



科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 費 用	161,298万円	営 業 収 益	76,768万円
営 業 外 費 用	11,210万円	営 業 外 収 益	56,018万円
		下半期純損失	39,722万円

※ 減価償却費及び長期前受金戻入等については、決算整理を行い確定させるため、当初予算の1/2を計上しております。

※ 消費税整理等決算整理については、加味していません。

## 令和4年度伊勢原市公共下水道事業会計予算

### 予算の概要及び事業の経営方針

本年度の業務予定量は、水洗化戸数3万7,700戸、年間総処理水量1,210万 $\text{m}^3$ 、1日平均処理水量3万3,151 $\text{m}^3$ とし、これを目標に事業運営に取り組んでまいります。

下水道事業収益及び費用においては、収入額32億5,700万円、支出額32億300万円を見込み、主な収入である下水道使用料は、13億6,000万円を見込みました。

資本的収入及び支出においては、収入額21億7,600万円、支出額29億2,400万円で、不足する7億4,800万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額9,744万5千円、当年度分損益勘定留保資金6億5,055万5千円で補います。

主な建設改良事業は污水管渠整備事業及び終末処理場整備事業であり、計画的に事業を進めてまいります。